### ※ 第1号様式に記載すると第2号及び第3号様式に反映されます。

# 記入例

(第1号様式)

### 奄美少年自然の家使用許可申請書

令和 7年 ○月 ×日

鹿児島県教育委員会 殿

所 在 地 奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2

申請者 名 称

奄美少年自然の家学校校長朝仁

下記のとおり奄美少年自然の家を使用したいので許可くださるよう申請します。

記

職・氏名

  奋≩	自少年自	3 外(	カ家宝	学校	:					所在地		奄	美市	名潮	朝	仁字赤	崎1(	)96-2		
	()   L	17///									112-0	郵	便番号	;	894-	-0043	電	話番号	0997-53	3-1032
			•									一亩	羊羊	名演	餔	一字赤	崎1(	196-2		
	校長				<del>事</del>					쉮	声所	Ľ								
1.74	±⊬=∓		_	. /	طالد'					1-4	_ //	쉩	美市	名瀬	朝	仁字赤	崎1(	)96-2		
-	<b></b>		亦屿	ÌÉ	3地	,									, , , , ,					
	集団宿	泊学	習																	
がで   り	できるよ 集団生活	こうし 5での	こす <i>を</i> の体験	る。 験活	動を	を通	しっ	ζ,	協働	しな	よがら	不便	更な生	上活る	を乗	り越え	<u>:</u> る:	ことで		
勤	<del>.</del>							小			生			3(	)人	中	学	生		
	校									• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						成人		般	2/	4人
第	4 月		•	10	時	00	— 分	第				l	時		分	<del>4</del> 45		男	女	計
J ' L	4							希		_			n+			参加    (宿泊を  場合に言	<b>人 貝</b> : 伴う ! 入)	10.1	10.1	24.1
						00	分	望		月			時		分			17人	. 17人	34人
別紙	t(日程計	画書	のとる	らり)																
	職職が者勤高幼第1希望	職 校 教 集 豊で集を 動 高幼 第1希望 が る生値 が り り く り く り く り く り く り く り く り く り く	職 校長 競 教 類 第 1 第 1 第 1 第 1 3 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 9 8 9 8	職 校長 朝仁	職 校長 朝仁 注 職 教頭 氏名 事 事 事 事 が 集団宿泊学習 豊かなる生活るののにの体ととし 動 うでの存在とし 動 うで存在とし 動 うで存在とし 動 り る は る も る り る り る り る り る り る り る り る り る り	校長 朝仁 海   株名   大名   赤崎 台地   株団宿泊学習   ま団宿泊学習   ま団宿泊学習   ま団宿泊学習   ま団宿泊学習   ま団なようでのする験活であるようでの体在としてる   ま石を価値ある存在としてる   ま石を価値ある存在としてる   ま石を価値ある存在としてる   ま石を関する   ま石を可能を関する   ま石を可能を関する   ま石を可能を可能を関する   ま石を可能を可能を使きる   ま石を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を	職 校長 朝仁 海 職 教頭 氏名 教頭 赤崎 台地 集団宿泊学習 豊かなようでの体験活動を通り 動 労 青 年 高 校 生 幼 別 日 10 時 00 第 1 名 日 10 時 00	職 校長 朝仁 海 職 校長 朝仁 海 職 大名 教頭 赤崎 台地 集団宿泊学習 豊かなようでの中で、奄美特有のがままができる。 集団信ある存在としてよりよい 動 労 青 年 高 校 生 幼 児 第 4 月 1 日 10 時 00 分 希望 4 月 3 日 10 時 00 分	職 氏名 朝仁 海 職 氏名 朝仁 海 郡 氏名 教頭	職 氏名 朝仁 海 職 氏名 朝仁 海 郡	職 氏名 朝仁 海 職 氏名 朝仁 海	職 氏名 朝仁 海 住 所 教頭	世表のでは、	電美少年目然の家学校       所在地         職校長       朝仁 海         職務項       氏名       食美市         職務項       氏名       企美市         集団宿泊学習       集団宿泊学習         豊かな自然の中で、奄美特有の様々な体験活動を通して、協働しながら不便な当者を価値ある存在としてよりよい人間関係を築くことができるようにする。       集団生活での体験活動を通して、協働しながら不便な当者を価値ある存在としてよりよい人間関係を築くことがである存在としてよりよい人間関係を築くことがである。         財務 方 年	<ul> <li>・ 大学生</li>     &lt;</ul>	電美少年目然の家字校     所在地       職 校長 朝仁 海 職 氏名 教頭 赤崎 台地     住 所 電美市名瀬朝付       集団宿泊学習     電美市名瀬朝付       豊かな自然の中で、奄美特有の様々な体験活動を通して、自立ができるようにする。 集団生活での体験活動を通して、協働しながら不便な生活を乗者を価値ある存在としてよりよい人間関係を築くことができるよ       勤 労 青 年	<ul> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 女児</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 女児</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 女児</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 女児</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 女児</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学</li> <li>・ 大学生</li> <li>・ 大学</li> <li>・ 大</li></ul>	<ul> <li>職 氏名 校長 朝仁 海</li> <li>豊かな自然の中で、奄美特有の様々な体験活動を通して、自立に向けたができるようにする。 集団生活での体験活動を通して、協働しながら不便な生活を乗り越えるる者を価値ある存在としてよりよい人間関係を築くことができるようにする。</li> <li>勤 労 青 年</li></ul>	職	できるようにする。   集団信泊学習

注 日程計画書及び利用者名簿を添付すること。

(第2号様式)

# 奄美少年自然の家使用許可書

記入例

鹿教委指令第

号

指令先

所 在 地奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2名 称奄美少年自然の家学校職 氏 名校長 ・ 朝仁 海

下記のとおり奄美少年自然の家の使用を許可する。

令和 年 月 日

鹿児島県立奄美少年自然の家所長

記

名称	奄美少年自然の家学校	   所在地	奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2
			郵便番号 894-0043 電話番号 0997-53-1032
申請者の職 氏 名	職 氏名 朝仁 海		奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2
引率責任者	職氏名	住所	
の職氏名			奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2
研修会名	集団宿泊学習		
研 修目 的	づくことができるようにする。 集団生活での体験活動を通して,	協働しな	活動を通して,自立に向けた心構えに気 がら不便な生活を乗り越えることで,あら 間関係を築くことができるようにする。
<del>4</del> +n		学 生	30人中 学 生
参 加 人 員		大学生	成人一般 4人
^ ~	幼 児 そ (	か 他	計 34人
参加人員	男 女 計 入所日時	4 5	月 1日 10時 00分
(宿泊を伴う場合)	17人 17人 34人 退所日時	4 5	月 3 日 10 時 00 分
研修日時	別紙(日程計画書のとおり)		
使 用 料	※ 円		
許可条件	一 令和6年度「利用の手引き」に記載	ーー・された内容	容に基づいて当所を利用すること。

### 使用料免除(減額)申請書

(第3号様式)

令和 7年○月×日

### 鹿児島県教育委員会 殿

奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2 所 在 地 奄美少年自然の家学校 申請者 名 称 ,(<u>)</u> 校長 ・ 職氏名

下記について,鹿児島県青少年社会教育施設の設置及び管理に関する条例第8条の規定により,使用料を 免除 ・ 減額 くださるよう必要な書類を添えて申請します。

記

名称	奄美少年自然の家学校	所在地	奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2 郵便番号 894-0043 電話番号 0997-53-1032
申請者の職 氏 名	校長 朝仁 海	住所	奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2
引率責任者の職氏名	教頭 赤崎 台地	12 ///	奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2
研修会名	集団宿泊学習		
研 修目 的	とができるようにする。	動しながら	動を通して,自立に向けた心構えに気づくこ 5不便な生活を乗り越えることで,あらゆる 築くことができるようにする。
参 加 人 員		学 生 大学生 D 他	30人 中 学 生 成 人 一 般 4人 計 34人
入所 日時	第 4月 1日 10時 00分第2	月 日	時 分 男 女 計 参加人員
退所日時	希望 4月3月10時00分 <sup>2</sup> 2	月 日	(講師を含む)
免除(減額)を 受ける理由	※ 使用規定第5条第1項第	号	- による 使用料
	※ 研修施設 { 210 円/人 × 210 円/人 ×		人 × 100/100 = 円 人 × 50/100 = 円
使用料免除 (減額)の	宿泊棟 { 1,140 円/人 × 1,140 円/人 ×	泊 × 泊 ×	人 × 100/100 = 円 人 × 50/100 = 円
見 込 額	キャンプ場 { 360円/人 × 360円/人 ×	泊 × 泊 ×	人 × 100/100 = 円 人 × 50/100 = 円
免除(減額) 決定額	※ 四 研(	多団体が納え	<u>計</u> 円 入すべき使用料 ※ 円

# 利用者名簿

No.1 記入例

- 注 1 使用許可申請書と同時に提出してください。 2 引率者名もご記入ください。(「学年等」の欄は年齢・職名可) 3 性別欄は、宿泊時のみご記入ください。

  - 4 備考欄は、食物以外のアレルギー等、配慮の必要な事項等についてご記入ください。
  - 5 下記の内容が分かれば学級名簿等でもかまいません。

				•連絡先	ノヘルし	つぐみ	0997-53-1032
番号	氏 名	性別	学年等		備表	き(配慮の必要	要な事項等)
1	奄美 蘭	男	5年				
2	名瀬 赤木		5年				
3	大和 葵	女	5年				
4	宇検 百合	女	5年				
5	瀬戸内 芙蓉	男女女男	5年				
6	龍郷 すみれ	女	5年				
7	朝仁 海人	女男女男女男	5年	ぜんそ	く(吸入器持	参・夕食時薬	服用)
8	小浜 空未	女	5年				
9	大熊 守	男	5年				
10	大畑 太陽	女	5年				
11	磯野 カツオ	男	5年	アレル・	ギー性鼻炎(	(内服薬持参)	
12	花沢 花子	<u>女</u> 男	5年				
13	中島弘	男	5年				
14	大空 かおり	女	5年				
15	橋本 とおる	男	5年				
16	西原 卓磨	女 男 男	5年				
<u>17</u>	黒井 ヒトミ	<del>4</del>	5年				
18	石田 公 <del>一</del>	女男	5年				
19	塩田 スズコ	女	5年				
20	大島 みゆき	女 女 男	5年				
21	望月 ゆうた	男	5年	足の骨	·折松葉杖で	 参加	
22	杉下 右京	第	5年		に行動する		
23	社 美彌子	男女女女男	5年	123231	13_,3 > _		
24	片山 雛子	女	5年				
25	月本 幸子	女	5年				
25 26	小松 真琴	男	5年				
<u> </u>	市原里奈	女	5年				
28	角田 六郎	女男	5年				
29	倉本 美奈子	女	5年				
30	亀山 美和子	女 女	5年				
31	赤崎 台地	男	教頭				
	大虎 つぐみ	女	教諭				
33	風間 楓子	女女	教諭				
34	小出 業梨	女	養護教諭				
32 33 34 35 36 37 38 39							
36							
37							
38							
39							
40							

記入例

# 食物アレルギー調査票

<b>多期間</b>	令和 (	6 年	0 =	<b>H</b> (	abla	Ш	}	0	月	Ш	)	2	只	3	Ш	(
本名	奄美少年自然の家学校	:自然	の家事	<b>芦校</b>	連絡責	各責任者	大虎	んぐつ			連絡先	洗	0997	-53-	1032	

1 使用許可申請書(1号様式)と一緒に該当者がいない場合も提出してください。

2 該当者がいない場合は,「該当者なし」の欄に○を入力してください。 3 「好き嫌い」は対象外です。アレルギー表示対象28品目を中心にお書きください。

該当者なし

	特記事項		(アナフィラキシーなど, 摂取時に現れる症状等)	半熟では食べられない。じん麻疹。	じん麻疹・量によっては呼吸困難。	じん麻疹・量によっては呼吸困難。			発熱·発疹	詳細を別途相談したい	じんましん・量によっては呼吸困難	
	128	古棒	深してあれば可	0					0		0	
11.5	美べら	四寸	2で取り除けば可						0		0	،١٥
ハ程度	こては	つなぎ程度なら可										くださし
0 #	条件によっては食べられる	バ	lc									載して
アレルギーの程度	条	エキス	KE									ぞれ記
	全く食べら れない	調理油	分けなくて良い									にそれ
	全く値 加速 (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4				0	0				0		スご目に
	「「「帰の一」を	アンルギー品目を	具体的に記載してください。 ※右の[アレルギー表示対象28品目] を御参照ください。)	鱼	えび	カシューナッツ			牛肉	えび	砂	一人の研修生について,該当する品目が複数ある場合は,品目ごとにそれぞれ記載してください。
	Ηŝ	ے 7 چ	、ンの所持	×	0					0	断〇	7115
	Į	医语	言の急塩	0	0				0	0	0	発に
			<b>元</b> 谷	大和 葵	朝仁 海人				龟少 一郎	奄少 海美		ı
	所 用者 名 一 一				1-7 朝				No.1-25	No.4-2	<i>"</i>	**

# 野外炊さん班編成表

記入例

- ※ 野外炊さんを実施する団体のみ提出してください 。
- ※ 1班を5~10人で編成してください。
- ※ 原則12班以内で編成してください。

団体名	奄美少年自然の家学	校
実施日	〇 月 △ 日	夕食

番号	班名		人数		各係の活動内容
借与	- 500	研修生	引率者	計	(班ごとに3つの係を決めてください)
1	Aグループ	7	1	8	
2	Bグループ	8	1	9	1 食器や調理器具などを準備する。 2 羽釜や鍋,食器,調理器具などを洗い,
3	Cグループ	7	1	8	場理係に渡す。   機   ※ 調理用具は除菌する。
4	Dグループ	8	1	9	13 食事後,食器や調理器具などをきれいに   洗い,職員の点検を受ける。
5					
6					
7					1 食堂に食材を取りに行く。
8					調 3 食材を洗ったり、切ったりして下ごしらえ 理 をする。 係 4 食事後、食器係と一緒に食器や調理器具
9					器具をきれいに洗う。 5 流し場の後始末とごみの処理をする。
10					
11					1 薪倉庫に薪を取りに行く。
12					2 かまどの火をおこす。 3 食器係や調理係と協力して米を炊き,
13					まというと言る。 ※ 火の調整をする。
14					16
	合 計	30	4	34	※ 残り火の処理は,自然の家職員が行う。